

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 431

施策 青少年の健全育成

管理事業 少年自然の家事業

1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 少年自然の家施設管理事業	青少年室	学校、少人数グループ、家族等の利用者に対して、野外活動の場や生涯学習の場を提供するためにハード及びソフト面の条件整備を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
62,997 (千円)	少年自然の家は、自然の中での集団宿泊生活などを通じて、少年たちの心身の健全な育成を図る目的で、昭和55年(1980年)滋賀県高島市に設置したが、家族や少人数グループの増加等、利用団体の変容やニーズの多様化に対応し、青少年の自然体験学習をはじめとする全ての世代の人たちの生涯学習施設として活用するため、施設名称、設置目的及び利用対象者等の条例改正を行い、令和2年(2020年)4月から指定管理者制度を導入する。そのため、令和元年度(2019年度)には事業者の募集、選定作業を行い、11月議会で事業者指定の議決を得た。また、公共施設の最適化に基づき、利用者ニーズの把握に努め、指定管理者の意見も求めながら施設の改修を進める。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 森林体験事業	青少年室	日常生活と繋がりのある「森林」が今どきのようになっているのか、今後この森林を守り育てていくには何が必要かを森林体験などを通じて学ぶ。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
258 (千円)	1回の事業の参加で森林保全に対する考え方や姿勢が変化することは難しいが、青少年期から「自然環境」を保全することの重要性について学び理解を深めることができる人材を育成する目的があり、吹田では出来ない貴重な体験活動の場でもあり、今後も指定管理者が行う主催事業として継続して行う必要がある。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 少年キャンプ大会事業	青少年室	開所した昭和55年(1980年)から続けている事業で、2泊3日の宿泊生活や様々なプログラム体験を通じて、高島市との交流を深める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
407 (千円)	高島市とはフレンドシップ協定を結んでおり、両市の交流の維持・促進を図る上で重要な役割を担っている事業である。また、産業構造や人工規模の大きく異なる両市の子ども同士が交流する貴重な場であり、実施する意義、成果は大きく、今後も指定管理者が主催事業として継続して行うことが必要である。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 自然観察会事業	青少年室	自然の家の自然環境を十分に活用し、季節を通じて体験できない自然との出会いを五感を使って観察する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
0 (千円)	一般市民を対象とした1泊2日の事業では、施設内や施設周辺での自然との出会いを満喫して頂いており、家族単位での参加者が多く、リピーター率も高い状況である。また、園児を対象とした日帰り事業では、幼児期から直接自然に接する機会を提供し保育士から高い評価を得ており、平日利用の促進にも繋がるため、指定管理者による事業実施の必要性は大きいと考えられる。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤			
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	
(千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	
(千円)			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課